

1月 ひよこ組(1歳児)のお友だち

～正月遊び～

～とんとん焼き～

これは
しめなわって
いうんだよ!



たおれちゃった

変なお顔が
できちゃった!



～こんなことも出来るようになったよ～



こうやって
鳴らすんだよ!

「お名前何ですか？」
と聞かれると自分の
名前を言うことが
出来るようになりました!

～おにぎりをたくさん食べたよ!～



年が明けて1月最初の週は、福笑いやだるま落とし、でんでんたいこ、凧などの様々な正月遊びをしました。凧はビニール袋にシールをたくさん貼り、貼るところがなくなってくると自分の顔や手にもシールをつけてお友だちに「みてみて～」と見せていました。だるま落としは、すぐに倒れてしまっても「もう一回!」と何度も挑戦して遊んでいました。福笑いでは、出来上がった顔の真似をしたり、顔のパーツがあっちこっちにいきながらも何個も同じパーツを並べて大笑いしていました。

また、1月17日は「おむすびの日」と言われています。27年前に阪神淡路大震災が発生し、お米の重要性とボランティアなどの善意活動を広める意味で制定されました。その為、この日は給食のメニューでおにぎりが出ました。子どもたちは4種類ある具材の中から好きなものを選び、美味しそうにたくさん食べていました。